

国民の皆さん 緊急事態です!

参議院議員
奥田ふみよ

特集 | 戦争は国会から始まる。

参議院・憲法審査会の発言から
抜粋いたします。(2026年5月20日)



“国会パブリックビューイング”
動画はこちら

主権者とは？

この国のオーナー。この国の最高権力者である、あなた・私たち国民のことです。私たちは、選挙や民主的な手続き、そして様々な場で意思を表現することを通じて、政治や社会の方向を決めることができます。また、権力が暴走するとき、それを止める力を持っているのも主権者です。

主権者のみなさん、暴走政治屋を「憲法の檻」に閉じ込めてください。



憲法審査会のパブリックビューイング・青空集会を開催。平日にもかかわらず300名が詰めかけました。

—— 憲法改正「緊急事態条項(緊急政令)」の危険。

緊急事態条項とは、内閣が緊急事態と認定すれば政府の好き勝手にできるということ、国会議員の任期を延長し、さらには緊急政令として内閣だけで全てのルールを決められるようになってしまう、これは戦時中の80年前の日本とそっくり。

—— 憲法改正「議員任期延長」の危険。

1941年2月、一年間の任期延長が行われ
戦争の準備が進められた。

この年の12月に日本は真珠湾攻撃をし、アメリカと戦争を始めた。治安維持法は同年1941年に大幅改正され、政府の政策や戦争に反対する国民の思想、言論を徹底的に取り締まることで、戦争反対の意見すら言えなくなった。逮捕者は戦前と戦時中で10万人以上と言われている。

図表出典：経団連「わが国の基本問題を考える」(2005)、「新たな防衛計画の大綱に向けた提言」(2010)／アーミテージ・ナイレポート(2000、2007、2012)

—— 憲法は、権力の暴走を縛り、国民を守る「檻」。
国民の関心と団結が戦争への道を止める。

今日は、れいわ新選組が「傍聴席」(一般の方が話し合いを直接見る席)を主権者たちで埋め尽くせと呼びかけたことに、412人もの主権者が応えました。抽選で150人の方に傍聴券を配り、入れ替え制でこの憲法審査会をしっかりと監視してもらっています。

国会の中で暴走政治が憲法改正を発議したとしても、最後に止められるのは主権者の皆さん、お一人お一人です。この戦争ビジネスの下請をアシストする政治屋どもを憲法の檻にとどめ、憲法改正を止められるのは、主権者の皆さんです。だから、皆さん、ますます憲法審査会、傍聴に来てください。衆議院の方も主権者であふれさせて、必ず憲法改正を止めましょう。

「戦争ができる国」まで、もう後がない

アメリカと経団連の要望で壊されてきた日本

2015年 >>>>>> 2022年 >>>>>>

狙われている!

安保法制
集団的自衛権
「行使の容認」

安保三文書改訂
2026年には反撃能力の
ある長射程ミサイル配備

憲法9条改正

目的 ▼ 戦争ビジネス アメリカからの要求

2000年 ~ 同盟国・日本の
役割拡大
自衛隊の海外派遣拡大・
憲法9条2項の改憲
を求める
2007年 ~ 武器輸出規制の
撤廃
2012年 ~ 集団的自衛権解禁を
求める

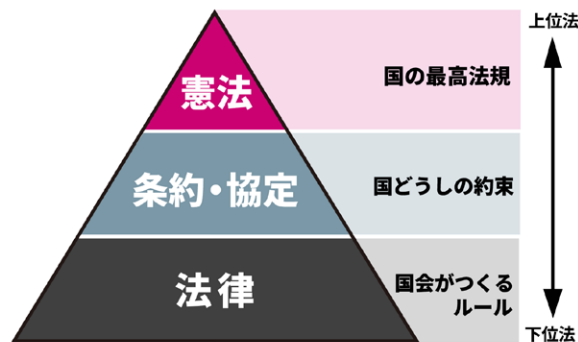
目的 ▼ 戦争ビジネス 経済界(経団連)の要求

2005年 集団的自衛権の行使
海外での武力行使を可
能にすることを求める
2005年 憲法9条改正
戦争放棄・戦力不保持
の撤廃などを求める
2010年 武器輸出の拡大
国内生産の武器を海外
に売って儲けることを
求める

そもそも^{けん ぽう}憲法とは？

憲法とは、この国の最高法規。つまり、ルール之王様。
権力側を縛り、皆さんを守る。という存在が憲法。

——まず、憲法25条は生存権。
すべて国民は、健康で文化的な
最低限度の生活を営む権利を有する。
ただ最低限度の生活を送れるように政治が約束すると言ってるわけ
じゃない。
健康で文化的じゃなきゃダメ。
健康であるということは、食べ物にも気をつけないといけない。質
の高いものを食べなきゃいけません。みんなが、体、健康に気遣えるよ
うな食生活を送れるような余裕がないとダメという意味です。
そして、文化的。あなたが、観たい映画を観に行ける。読みたい本が読
める。聴きたい音楽を聴ける。その他にも自分と周りの人との付き合
い、**人との関わりみたいなものがちゃんと行えるってこと**。でも、経済
的に厳しくなると人との繋がりは切れてしまいます。電車代、バス代、
人と会ったらお茶飲むでしょう、ご飯食べようって話になる。交際す
るのにもお金かかるんです。



下のルールは、上のルールに反してはいけない
- 憲法に反する法律は認められない -



説明動画はこちら

今ある憲法を守れない奴らが、憲法を変えようなんて寝言は寝て言えです。

——健康で文化的な最低限度の生活を営む権利、この国で保障されてますか？

まったく
守られて
いない！

生活が「苦しい」と感じている世帯の割合

全世帯 → 58.9%
高齢者世帯 → 55.8%
児童のいる世帯 → 64.3%

厚生労働省「2024（令和6）年 国民生活基礎調査の概況」

日本の貧困率 15.4%

6.5人に1人

厚生労働省「2022年（令和4年）国民生活基礎調査」

28年間の不景気で
所得の中央値

140万低下

厚生労働省「平成28年 国民生活基礎調査の概況」
厚生労働省「2024（令和6）年 国民生活基礎調査の概況」

——権力の暴走を許すような憲法改正は、絶対ダメ！

今ある憲法をまず守れ！話はそれからだ。

まずは減税、そして、給付、社会保険料の減免。この国を立て直すため
にも、気合いの入った経済政策を打っていく必要がある。私たちは憲
法改正、自民党や維新や国民民主党が言っているような緊急事態条項、
そして事実上、永遠に国会議員で居続けられるような仕組みというも
のに対しては絶対、反対です。

それに対して、国民と力を合わせて抗っていくしかないと思ってます。

(2025.10.23 神奈川・秦野駅街宣 2025.11.2 大阪おしゃべり会

2025.11.12 千葉・八千代緑が丘駅街宣 山本太郎街頭演説)

改憲で狙われている2つの危険

緊急事態条項



政府に白紙委任

国会議員の任期延長



権力の居座り

権力が暴走する

れいわPRESS

2026年7月号外

発行・れいわ新選組 れいわPress編集部
〒102-0083東京都千代田区麹町2-5-20 押田ビル4階
TEL：03-6384-1974



れいわオーナーズ・フレンズ
ご登録はこちら
最新情報をいち早くお届けします！



れいわ新選組の
ウェブサイトは
こちら

れいわ新選組



<https://reiwa-shinsengumi.com>